

（6）現地調査

ア．調査概要

2024年4月17日23時14分に発生した豊後水道の地震（M6.6）により、松山地方気象台および高知地方気象台は、「気象庁 機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、震度5強以上を観測した震度観測点の観測環境が地震により異常を生じていないか、設置状況の点検および震度観測点周辺（周囲約200m）での被害状況を把握するため、現地調査を実施した。

いずれの観測点においても、震度計台や周囲の地盤等には震度観測に影響を与えるような異常は認められなかった。なお、震度観測点周辺で確認された主な被害状況については、エ項に取りまとめた。

イ．調査日

2024年4月18日（木）

ウ．震度観測点および観測環境点検結果

表6-1に震度5強以上を観測した震度観測点と観測環境点検結果のリストを示す。また、図6-1に愛媛県、高知県内で調査した震度観測点の配置を示す。

表6-1 震度5強以上を観測した震度観測点

県名	震度	震度観測点	点検結果
愛媛県	6弱	愛南町柏＊	異常なし
	5強	宇和島市吉田町＊	異常なし
	5強	宇和島市丸穂＊	異常なし
高知県	6弱	宿毛市桜町＊	異常なし



図6-1 現地調査の実施地域

＊印は地方公共団体および国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す

エ. 地震動による被害状況調査

震度5強以上を観測した震度観測点の周囲約200mの範囲内において、地震動による建物被害等の調査を実施した。

(1) 調査地域：愛南町柏【震度6弱】

震度観測点の周囲約200mでは、体育館の窓ガラスの破損（写真1）、体育館内壁の壁材剥離（写真2）などが確認された。



写真1 体育館の窓ガラスの破損

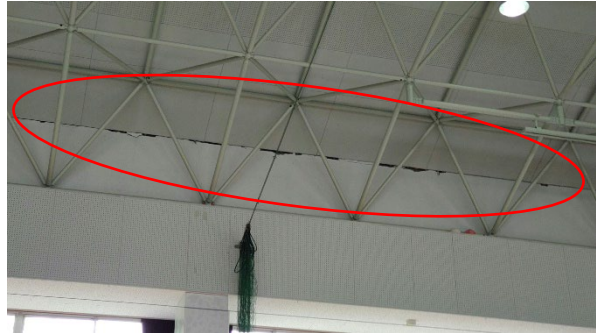


写真2 体育館内壁の壁材剥離

(2) 調査地域：宇和島市吉田町【震度5強】

震度観測点の周囲約200mの範囲では、土壁の破損（写真3）壁のひび（写真4）などが確認された。



写真3 土壁の破損



写真4 壁のひび

(3) 調査地域：宇和島市丸穂【震度5強】

震度観測点の周囲約200mの範囲では、浴室のタイルのひび割れなどが確認された。

(4) 調査地域：宿毛市桜町【震度6弱】

震度観測点の周囲約200mの範囲では、屋内では仏像の転倒（写真5）が確認されたほか、屋外では石灯籠の倒壊（写真6）、屋根瓦のずれ、落下（写真7）などが確認された。



写真5 本堂の散乱状況



写真6 石灯籠の倒壊



写真7 屋根瓦の落下